

## 令和6年度モチベーションアップ研修 実施要項

～自分のモチベーションを管理し、やりがい持って働かせようにする～

1 目的	<p>福祉・介護の現場では、使命感や仕事への誇りをもって働き始める方も多い中、実際には日常業務の多忙さや職場の人間関係、ストレスで悩みを抱えることにより、モチベーションを維持することが難しい現実があります。職員一人ひとりに高い専門性や経験があっても、モチベーションが低下していることで利用者へのサービス提供にも影響してきます。</p> <p>そこで、仕事上で悩みや不安、ストレスなどのモチベーションを下げる原因を把握し、自分自身のモチベーションを高める考え方や方法を習得することを目的に開催します。</p>
2 研修形態	集合型研修 ※研修日程のとおり
3 実施日	令和6年8月29日(木) 9:50～16:00(5時間) ※受付開始は9:20～
4 開催場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室 (水戸市千波町1918)
5 対象者	社会福祉施設・事業所等に勤務する職員(初任者向け) 【定員】90名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。(先着順)
6 受講料等	県社協会員1人あたり 3,000円(税込・資料代を含む) 県社協非会員1人あたり 5,000円(税込・資料代を含む) ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、振込期限までに必ずお振込みください。
7 申込方法	研修システムにより、お申込ください。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。
8 申込期間	令和6年7月2日(火)～令和6年8月5日(月)まで
9 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください。(代理の方の出席をお勧めします。)</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 開催方法などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒<a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">茨城県社会福祉協議会研修システムページ</a> (<a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</a>) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、資料等の無断転用は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</p> <p>⑥ 昼食は自身でご用意ください。研修室内の飲食は可能です。</p>
10 修了証	受講者は、研修アンケートを期限までに提出してください。 アンケート提出後、「研修システムマニュアルVer.10」のP32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
11 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(仲田・大谷) TEL: 029-244-3755 E-MAIL: kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

## 研 修 日 程

**【集合研修】 8月29日（木）**

日 時	研修科目等	ねらい
9:20～ 9:50 9:50～10:00	受 付 開講／挨拶・オリエンテーション	
10:00～12:00	講義・演習「元気・やる気が湧き出る自分づくり」 1. オリエンテーション ・研修の概要、グループ内自己紹介 *モチベーションシートを作成して、自身のモチベーションを分析し発表する (講義、個人ワーク、グループワーク) 2. モチベーションの「メカニズム」を知る ・モチベーションの定義 ・モチベーションの意味とその効果 (講義、グループワーク)	研修の概要を知る。 受講者自身の過去のモチベーションのアップダウンをワークシートをもとに振り返り発表することで、自身のモチベーションを可視化する。 モチベーションとは何か、正しく理解する。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	3. モチベーションを向上させるために① ・自己効力感を醸成する 1) スモールステップーキャリアシート作成 2) ロールモデルー人的サポート資源を探す 3) 気分をアップさせる一言葉と音楽 (講義、個人ワーク、グループワーク) 4) 動機の源泉ーやりがい感の醸成 4. モチベーションを向上させるために② ・ストロークシャワー (グループワーク)	モチベーション向上のためのスキルを紹介する。 自己効力感を醸成する4つのステップを個人ワークやグループワークを通して習得する。 受講者同士でコンプリメントしあい、自信の醸成につなげる。
16:00	閉 講	

※研修プログラム内容は変更される可能性もありますので、ご了承ください。

### 【講 師】

**有限会社 オフィス・マルチェロ 代表取締役 田中 路子 氏**

1997年～有限会社オフィス・マルチェロ設立。各企業にて人材育成プログラムを実施。

大手EAP会社にてカウンセリング及びコンサルティング業務に従事。

産業能率大学総合研究所 兼任講師として企業研修に従事。現在に至る。

**【資格】** 臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士・社会福祉士・キャリアコンサルタント  
一般社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー  
一般社団法人日本交流分析協会 交流分析士インストラクター

### 【研修資料と研修後のアンケート提出】

研修資料	研修資料は当日配布します。 ※他者へ資料を転送しないようにお願いします。
アンケート (レポート)	<u>受講生が職員IDとパスワードで研修システムにログインし、回答してください。「研修システムマニュアル Ver.10」のp32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照してください。</u> 修了証を希望する方は、9月9日（月）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行ができませんので予めご了承ください。